

ジョン・マルコヴィッチ

ウィレム・デフォー



吸うか、吸われるか。

SHADOW OF THE VAMPIRE

シャドウ・オブ・ヴァンパイア

第73回アカデミー賞最優秀助演男優賞・最優秀メイクアップ賞ノミネート

SATURN FILMS PRESENTS A LONG SHOT FILMS PRODUCTION IN ASSOCIATION WITH BBC FILMS AND DELUX PRODUCTIONS WITH THE LUXEMBOURG FILM FUND
AN E. ELIAS MERHIGE FILM JOHN MALKOVICH WILLEM DAFOE SHADOW OF THE VAMPIRE CARY ELWES ADEN GILLETT EDDIE IZZARD UDO KIER
CATHERINE McCORMACK RONAN VIBERT COSTUME DESIGNER CAROLINE DE VIVAISE CASTING CARL PROCTOR ASSOCIATE PRODUCERS ORIAN WILLIAMS NORM GOLIGHTLY
EDITOR CHRIS WYATT PRODUCTION DESIGNER ASSHETON GORTON DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY LOU BOGUE CO-PRODUCERS JIMMY DE BRABANT RICHARD JOHNS
EXECUTIVE PRODUCERS PAUL BROOKS ALAN HOWDEN PRODUCED BY NICOLAS CAGE JEFF LEVINE WRITTEN BY STEVEN KATZ DIRECTED BY E. ELIAS MERHIGE ©SHADOW OF THE VAMPIRE LIMITED 2006



オリジナル・サウンドトラック:ランプリnk・レコーズ
提供:ゴニーキャニオン、日本ヘラルド映画/配給:日本ヘラルド映画

www.herald.co.jp/

ニコラス・ケイジ プロデュース作品

今なおヴァンパイア映画の最高傑作と評される「吸血鬼ノスフェラトゥ」。その余りのリアルさに主演男優は本物の吸血鬼だと密かに語られている…。

F.W.MURNAU, Director of NOSFERATU

John Malkovich

マルコヴィッチ as 究極の凝り性監督
1955年生まれ。自分自身が映画になってしまうほど。

MAX SCHRECK, the "actor" playing "Nosferatu"

Willem Dafoe

デフォー as 究極のわがまま俳優
1953年生まれ。常に度肝を抜かれるカメラレオン俳優。

マルコヴィッチとデフォー究極の対決!! ならぬ究極のハーモニー!!

シャドウ・オブ・ヴァンパイア
SHADOW OF THE VAMPIRE

ハリウッドの三大カリスマが
2001年アカデミー賞を沸きに沸かせた!!

吸血鬼のイメージを現在まで受け継ぐ原点は、今から約80年前に作られた「吸血鬼ノスフェラトゥ」のオルロック伯爵を演じた俳優マックス・シュレックに他ならない。公開当時、まるで実在した吸血鬼だと人々に恐怖を植え付けたシュレックはとがった耳、動物のような手とカギ爪を持ち、黒く隈取りされたぞっとするような目には、はかり知れない痛みと孤独が表れていた。シュレックに魅了されていた脚本家スティーヴン・カツは「シュレックが本物の吸血鬼だった」というアイデアでオリジナル脚本を執筆し、ハリウッドの俳優ニコラス・ケイジにプロデュースを依頼した。シュレックの大ファンだったケイジは奇抜で恐ろしくも面白い脚本を気に入り、かねてから望んでいた2人の俳優に出演を交渉した。謎に包まれたシュレック役には「プラトーン」、「スピード2」の怪優ウィレム・デフォー。そして、天才監督F.W.ムルナウを演じるのは「マルコヴィッチの穴」で日本においての人気も不動のものにした鬼オジョン・マルコヴィッチ。この2大俳優は凄まじい程エキセントリックなオリジナル脚本に魅せられて本作が初競演となった。このようにして完成した「シャドウ・オブ・ヴァンパイア」は恐怖と笑いを誘うエンターテインメントとして幅広い層の熱狂的支持をうけアカデミー賞、ゴールデングローブ賞をはじめとする数々の賞にノミネートされ話題を呼んだ。そして、この夏、日本でそのベールを脱ぐ!!

映画製作のためなら手段を選ばない
天才監督が選んだ主役は本物の吸血鬼!?
その真実は監督以外誰も知らない…。

映画「吸血鬼ノスフェラトゥ」の撮影が準備される1922年、ドイツのブレーメンで物語は始まる。マルコヴィッチ演じるムルナウ監督は、傑作を完成させるために主役ノスフェラトゥの俳優を必死で捜していた。その執念で捜し出したのは、世にも奇怪な容姿のマックス・シュレック。リアリズムを追求するために常軌を逸したムルナウは、シュレックに出演のギャラとして、主演女優グレタの血をクランクアップ後に約束していた。シュレックは役になりきった状態で夜だけ姿を見せ、真の正体は監督以外、未だ誰も知らない。やがて撮影中に、カメラマンや助手が怪死していく。ムルナウは映画の主演男優である怪物——究極のわがまま映画スターとの交渉に疲れ果てていた。果たしてムルナウは、キャストやクルーが死体にされてしまう前に傑作を完成させることができるのだろうか?

2000年/アメリカ映画/ドルビーSRD/カラー/スコープサイズ/1時間33分
オリジナル・サウンドトラック:ランプリング・レコーズ
提供:ボニー・キャニオン、日本ヘラルド映画/配給:日本ヘラルド映画

www.herald.co.jp



暑いの? かわいい? 笑っちゃう!! **今夏、ロードショー!** (上映スケジュールは劇場にお問合せ下さい)

劇場窓口にて前売券をお買い上げの方にプレゼント!(先着限定)
“ブレード・タトゥー”
BLOOD TATTOO

特別前売鑑賞券 1500円
(当日一般 1800円) 好評発売中!
劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット各主要プレイガイドにて発売中!!

梅田スカイビル(空中劇場) タワーイースト4F
梅田ガーデンシネマ
06-6440-5977 www.cineplex.co.jp
各日入替制 *毎土・日・水曜日および祝日は混雑状況に関わらず入場整理券を発行します

緊急情報
JR大阪駅
10分